

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月4日

上場取引所 大

上場会社名 カーディナル株式会社
 コード番号 7855 URL <http://www.cardinal.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 弘直

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 宮家 正行

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

TEL 06-6934-4141

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	924	4.0	114	79.8	117	78.5	63	123.9
24年3月期第3四半期	888	△12.3	63	△45.0	65	△45.1	28	△54.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	31.06	—
24年3月期第3四半期	13.87	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	2,474	1,957	79.1	961.71
24年3月期	2,434	1,893	77.8	930.10

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 1,957百万円 24年3月期 1,893百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
25年3月期	—	7.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,300	2.3	133	2.7	137	2.9	70	9.8	34.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものではありません。

詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	2,143,000 株	24年3月期	2,143,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	107,179 株	24年3月期	107,179 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	2,035,821 株	24年3月期3Q	2,035,821 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要により一部に見られる緩やかな回復や12月の政権交代後の経済政策への期待感による円安基調への転換、株価の回復があるものの、欧米における景気後退、新興国経済の減速に加え、増税、雇用不安などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下において当社は、総力を挙げてお客様のニーズに合った製品作りに注力するとともに、原価管理体制を強化し、販売価格の競争力を高めるよう努めてまいりました。

さらに、印刷関連の販売代理店はもとより、印刷関連以外のITベンダーやシステムインテグラー等カードに係わる新規販売代理店の開拓に営業活動を推進いたしました。また、インターネット（Web）上ではCard Market.jp（サテライトオフィス）により、最新情報やサービスを迅速に解り易く提供し、新製品のダイレクトメールを送付するなどして販売代理店の拡販を推進いたしました。しかしながら、印刷業界におきましては、IT技術の進展による印刷需要の減少や景気減速に伴う広告費の抑制などにより競争が激化し、受注単価の下落が続いており、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。ただ、厳しい状況ではありますが、東日本大震災前の水準まで受注が回復してきており、当第3四半期累計期間においては業績も回復傾向にあります。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高が924,207千円と35,366千円（前年同期比4.0%増）の増収となり、営業利益では114,902千円と50,998千円（前年同期比79.8%増）、経常利益では117,141千円と51,498千円（前年同期比78.5%増）、四半期純利益では63,231千円と34,991千円（前年同期比123.9%増）の増益となりました。

（2）財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第3四半期末の流動資産は、受取手形及び売掛金が107,869千円減少しましたが、現金及び預金が123,648千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて34,602千円増加し1,182,738千円となりました。固定資産は、建物が14,575千円、機械及び装置が24,964千円減少しましたが、投資有価証券が53,872千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて5,565千円増加し1,292,255千円となりました。この結果、資産は前事業年度末に比べて40,168千円増加し2,474,994千円となりました。

（負債）

当第3四半期末の流動負債は、支払手形及び買掛金が12,865千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて13,036千円減少し275,343千円となりました。固定負債は、退職給付引当金が9,857千円増加しましたが、長期借入金が21,164千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて11,147千円減少し241,787千円となりました。この結果、負債は前事業年度末に比べて24,184千円減少し517,130千円となりました。

（純資産）

当第3四半期末の純資産は、利益剰余金が34,730千円、その他有価証券評価差額金が29,622千円増加したこと等により、前事業年度末に比べて64,352千円増加し1,957,863千円となりました。

（3）業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	602,990	726,639
受取手形及び売掛金	430,412	322,543
商品及び製品	137	132
仕掛品	37,820	49,053
原材料及び貯蔵品	68,377	73,825
繰延税金資産	9,509	9,509
その他	3,192	4,260
貸倒引当金	△4,304	△3,225
流動資産合計	1,148,135	1,182,738
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,029,066	1,029,874
減価償却累計額	△674,529	△689,914
建物（純額）	354,536	339,960
機械及び装置	831,092	842,175
減価償却累計額	△633,104	△669,152
機械及び装置（純額）	197,987	173,022
土地	290,196	290,196
その他	170,709	173,094
減価償却累計額	△149,430	△155,519
その他（純額）	21,278	17,574
有形固定資産合計	863,999	820,755
無形固定資産		
その他	4,245	2,826
無形固定資産合計	4,245	2,826
投資その他の資産		
投資有価証券	326,353	380,226
繰延税金資産	52,402	43,634
その他	44,781	49,258
貸倒引当金	△5,092	△4,445
投資その他の資産合計	418,445	468,674
固定資産合計	1,286,690	1,292,255
資産合計	2,434,825	2,474,994

（単位：千円）

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	185,405	172,539
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	29,324	28,495
未払法人税等	17,786	20,639
賞与引当金	15,700	5,200
その他	30,164	38,468
流動負債合計	288,380	275,343
固定負債		
長期借入金	102,551	81,387
再評価に係る繰延税金負債	2,752	2,752
退職給付引当金	72,970	82,827
役員退職慰労引当金	73,548	73,707
資産除去債務	1,113	1,113
固定負債合計	252,935	241,787
負債合計	541,315	517,130
純資産の部		
株主資本		
資本金	323,200	323,200
資本剰余金	100,600	100,600
利益剰余金	1,697,324	1,732,055
自己株式	△42,977	△42,977
株主資本合計	2,078,147	2,112,877
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△13,338	16,283
土地再評価差額金	△171,297	△171,297
評価・換算差額等合計	△184,636	△155,013
純資産合計	1,893,510	1,957,863
負債純資産合計	2,434,825	2,474,994

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	888,841	924,207
売上原価	602,197	608,050
売上総利益	286,644	316,157
販売費及び一般管理費	222,740	201,255
営業利益	63,903	114,902
営業外収益		
受取利息	1,628	1,582
受取配当金	721	695
受取賃貸料	1,618	1,503
その他	1,447	795
営業外収益合計	5,414	4,576
営業外費用		
支払利息	2,673	2,257
複合金融商品評価損	908	—
その他	94	80
営業外費用合計	3,675	2,337
経常利益	65,642	117,141
特別利益		
投資有価証券売却益	—	9,243
特別利益合計	—	9,243
特別損失		
投資有価証券売却損	—	14,435
投資有価証券評価損	1,405	—
ゴルフ会員権評価損	1,076	—
特別損失合計	2,481	14,435
税引前四半期純利益	63,161	111,948
法人税等	34,921	48,717
四半期純利益	28,240	63,231

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。